雫石町ボランティア活動センター情報紙

THE STATE OF THE PROPERTY OF T

2022年3月24日発行101号

発行: 雫石町ボランティア活動センター

発行元 〒020-0541

雫石町千刈田82-2

雫石町総合福祉センター内

雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センター

☎:692-2230 FAX:691-1140

e-mail/shizukuishi-vc@shisha.or.jp



旧橋場小学校さおでんせ会 はしっこサロン

令和4年2月に新しく「橋場小学校さおでんせ会はしっこサロン」が誕生しました。現在、小学生から90代までの老若男女問わず、13名の方が登録されています。

スタッフの皆さんにサロンの特徴についてお話を伺うと、会場が旧橋場小学校ということもあり、小学校の校舎全てを使ってサロンができるので、地域の子ども達と一緒にできるイベントを行いたいとのことでした。

「旧橋場小学校さおでんせ会」のメンバーがサロンを立ち上げたということもあり、サロン活動の幅も広がり楽しいサロンになりそうです♪♪



旧橋場小学校で お待ちしております!

開催日:毎週木曜日 開催場所:旧橋場小学校

用性场门,口情场小

主な活動

- · 茶話会
- おでんせ会イベント開催のお手伝い
- ・季節のイベント など



はしっこサロンのように、『サロン を立ち上げたい!』『サロンでなに かやりたい!』などありましたら、 是非、ボランティア活動センターま でご相談ください♪

「旧橋場小学校さおでんせ会」ができた経緯は?

平成30年3月をもって閉校となった旧橋場小学校は、地域の拠点として利活用を進めていくこととなり、橋場地区の住民を中心に、校舎の利活用について話し合いを進めてきました。話し合いの中では、閉校後に地域の集まりがなくなったことで、顔をあわせる機会が減ったことが課題としてあげられ、再び地域の住民が集まるきっかけにしようと、住民有志が「旧橋場小学校さおでんせ会」を結成し、橋場の文化祭、木よう自習室、クリスマス会など様々な活動を展開しています。その活動のひとつとして今回「はしっこサロン」を立ち上げました。



主催のクリスマス会の様子



令和4年1月8日(土)から1月と2月の毎週土曜日に一人暮らし高齢者の対象世帯を訪問し、見守りを メインに玄関先の除雪を行った【雪んこ見守り隊】は、52世帯への巡回を延べ528名の隊員が行い、事 故やケガなく無事に活動を終えることができました。

最終日の2月26日(土)には、対象世帯の皆さんへメッセージとプレゼントを渡し、「また来年も来 るので、お元気で!」と元気に挨拶をしてきました。



手縫い雑巾を寄贈しました♪

令和4年2月16日(水)に【ふれあいサロン和 野】が、御明神小学校の皆さんに雑巾約60枚を、寄 贈しました。コロナ禍で思うように活動ができない中、 会員さん達が協力して不要になったタオルで雑巾を手 作りしました。

ふれあいサロン和野代表の橋本さんからは、「少し だが生徒さんに使ってもらえると嬉しい。」校長先生 からは「大切に使わせてもらいます、ありがとうござ います。」と感謝の言葉を頂きました。



ボランティア活動保険への加入はお済みでしょうか?

令和4年度のボランティア活動保険の受付が始まっています。ボランティア活動保険は、補償期間中であ れば、別の場所(国内に限る)で活動をする場合も対象となります。また、令和4年度より特定感染症重点 プラン(コロナウイルス感染症、結核、O-157など)が追加されました。

ボランティア活動センターでは活動中の万が一の備えとして、ボランティア活動保険への加入をお勧めし ております。詳細につきましては、ふくしの保険のホームページをご確認いただくか、本会ボランティア活 動センターへお問い合わせ下さい。

ふくしの保険HP: https://www.fukushihoken.co.jp